

令和7年度第4回柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会議事録

|      |  |
|------|--|
| 日 時  | 令和8年3月26日(木) 午後3時00分から午後3時30分まで  |
| 場 所  | 柏原市役所 本館4階 大会議室1   |
| 出席者  | (柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会委員)<br>○井上委員 (大阪教育大学)<br>○山崎委員 (株式会社りそな銀行柏原支店)<br>○野田委員 (大阪中河内農業協同組合)<br>○森 委員 (柏原市労働組合協議会)<br>○元村委員 (市民)<br>○小林委員 (柏原市政策推進部)<br>○北井委員 (柏原市市民部)<br>○森口委員 (柏原市福祉こども部) |
| 欠席者  | ○石村委員 (パナソニックサイクルテック株式会社)<br>○重森委員 (関西福祉科学大学)  |
| 事務局  | ○榎内 政策推進部企画調整課<br>○田中 政策推進部企画調整課<br>○池渕 政策推進部企画調整課   |
| 会議次第 | 1 開会<br>2 議題<br>(1) パブリックコメント実施結果について<br>(2) まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョン改訂版(最終案)について<br>(3) 第3期柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(最終案)について<br>3 その他<br>4 閉会  |

## 1 開 会

|  |   |
|--|---|
|  | <p>○委員会成立報告</p> <p>委員 8 名出席により、推進委員会規則第 5 条第 2 項の規定に基づいて、委員会が成立していることを報告。</p> |
|--|---|

## 2 議 題

|       |   |
|-------|---|
| 小林委員長 | 開会挨拶  |
| 事務局   | <p><b>【資料確認】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・資料 1 パブリックコメント実施結果</li> <li>・資料 2 まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョン改訂版（最終案）</li> <li>・資料 3 第 3 期 柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略（最終案）</li> </ul>   |
| 小林委員長 | <p><b>【議事進行】</b></p> <p>(1) パブリックコメント実施結果について</p>   |
| 事務局   | <p>(説明)</p> <p>資料 1 パブリックコメント実施結果</p>   |
| 小林委員長 | 事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。  |
| 元村委員  | パブリックコメントによる意見の提出が 0 件とのことだが、0 件のことが多いのか。   |
| 事務局   | <p>令和 7 年度に実施されたパブリックコメントのうち、一番意見の提出が多かったのが「柏原市立市民交流センター条例（案）」であり 60 件であった。次に多かったのが、「市内循環バス「きらめき号」見直し運行計画（素案）」であり 56 件の意見が提出されたが、「第 5 次柏原市地域福祉計画・地域福祉活動計画（案）」、「柏原市下水道事業経営戦略改定版」、「第 2 期柏原市教育振興基本計画【後期計画】」、「柏原市立小中学校プールのあり方に関する基本方針」、「第 5 次柏原市総合計画【後期基本計画】」については、全て意見の提出が 0 件であった。事業全体の計画や戦略に関するパブリックコメントは意見が出にくい傾向があると考えている。</p> |
| 元村委員  | 過去にも委員会で総合戦略の策定をしていると思うが、パブリックコメントの結果は似たような感じか。   |
| 事務局   | 第 2 期総合戦略策定の際もパブリックコメントを実施したが、結果は、意見 0 件であった。   |

|       |   |
|-------|---|
| 小林委員長 | 本来であればパブリックコメントの結果を踏まえて最終案をまとめたいたが、0件であればこのまま成案とならざるを得ないを考える。一方で、0件となると関心がないとも考えられるが、成案となった総合戦略の周知について何か考えはあるのか。                                      |
| 事務局   | 意見の提出がないということは、目に触れられていなかった可能性もあると考えている。そのため、5月にオープンする市民交流センターなど人の目に触れられやすい場所に総合戦略を置かせていただき、来られた方が閲覧できる形を構築したいと考えている。また、従来通り本市公式ウェブサイトにおいても公表を予定している。 |
| 小林委員長 | 森口委員に伺いたいが、市民交流センターでの閲覧は可能か。  |
| 森口委員  | 可能であると考えている。  |
| 小林委員長 | 事務局には、担当部署と調整を行ったうえで、検討を進めてもらいたい。   |
| 事務局   | 承知。   |
| 小林委員長 | 他に意見等はないか。  |
|       | (意見、質問なし)   |
|       | <b>【議事進行】</b>   |
|       | (2) まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョン改訂版(最終案)について   |
| 事務局   | (説明)<br>資料2 まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョン改訂版(最終案)   |
| 小林委員長 | 事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。  |
|       | (意見、質問なし)   |
|       | それでは、事務局の説明どおり「まち・ひと・しごと創生柏原市人口ビジョン改訂版(最終案)」を成案ということでよいか  |
|       | (異議なし)  |

|       |  |
|-------|--|
| 小林委員長 | <p><b>【議事進行】</b></p> <p>(3) 第3期柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(最終案)について</p>                                     |
| 事務局   | <p>(説明)</p> <p>資料3 第3期 柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(最終案)</p>   |
| 小林委員長 | <p>事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。</p> <p>婚姻件数の説明があったが、どういった方法で集計しているのか。</p>                                |
| 事務局   | <p>婚姻件数は、人口動態調査の数値を参照しており、戸籍法により届け出られた婚姻届の件数である。また、1980年以降は、原則として婚姻届が受理された時点の夫の住所地に基づき集計されている。</p> |
| 小林委員長 | <p>住所地は住民登録地のことか。</p>  |
| 事務局   | <p>おっしゃるとおり。</p>   |
| 小林委員長 | <p>自然に婚姻された方と区別することができないため、成果として見えにくい部分もあるのではないか。</p>  |
| 事務局   | <p>婚姻件数は減少傾向にあるため、件数が増加に転じれば成果として見ることもできると考えている。</p>   |
| 小林委員長 | <p>公民連携デスクについての追記があったが、デスクの状況はいかがか。</p>  |
| 事務局   | <p>公民連携の取組は以前から行っていたが、2月に公民連携デスクを設置したところ数社からお声がけをいただき、連携に向けて調整を進めている状況である。</p>                     |
| 山崎委員  | <p>婚姻件数の目標値が245件になっているが、何か根拠やイメージはあるのか。</p>  |
| 事務局   | <p>結婚支援事業を実施していくことで、年間4~5件ずつ婚姻件数を増加させていけないかと考えている。</p>   |
| 小林委員長 | <p>目標設定自体が難しいのではないか。</p>   |
| 森口委員  | <p>担当課からも目標値の設定が難しかったと聞いている。</p>   |

|       |   |
|-------|---|
| 小林委員長 | <p>他に意見等はないか。</p> <p>(意見、質問なし)</p> <p>それでは、事務局の説明どおり「第3期柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(最終案)」を成案ということでよいか</p> <p>(異議なし)</p> <p>事務局より今後のスケジュールについて説明をお願いします。</p>  |
| 事務局   | <p>(説明)</p> <p>今後のスケジュールについて説明させていただく。</p> <p>これから4月の施行に向けて作業を進め、作業完了後に委員各位へ人口ビジョン及び総合戦略を送付させていただく。</p>   |
| 小林委員長 | <p>事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。</p> <p>(意見、質問なし)</p> <p>本日の議事は全て終了となるが、他に意見等はないか。</p> <p>北井委員に伺いたいが、第3期総合戦略で新たに追加した企業立地促進事業の進捗はいかがか。</p>  |
| 北井委員  | <p>令和8年度より企業誘致の促進を図るため、市内企業の設備投資や市外企業の新規立地に対し、翌年度の固定資産税相当額の一部を補助金として交付する事業を開始する。4月以降に本市公式ウェブサイト等で広く情報発信を行っていきたいと考えている。詳細な制度設計については、産業振興課まで問い合わせをお願いしたい。</p>   |
| 小林委員長 | <p>ポイントが2つあり、1つ目は企業誘致となると市外企業に限定されがちだが、市内企業も対象となっている点がある。2つ目としては、設備投資が先行されて、賃上げが先送りにされないように、賃上げも併せて行った場合の補助率を設備投資のみより高くなるよう制度設計を行っている点がある。詳しくは、本市公式ウェブサイト等でご覧いただきたい。今までは、企業誘致や市内企業への支援が、あまりできていなかったと認識しているため、是非ともご活用や他企業へご紹介いただきたい。</p> <p>他に意見等はないか。</p> |

|       |   |
|-------|---|
| 小林委員長 | (意見、質問なし)<br>それでは、以上をもって第4回推進委員会を閉会とする。 |
|-------|---|